

Oncofertility Consortium JAPAN meeting 2016

地域完結医療連携モデルの全国展開および がん・生殖医療における心理支援体制の構築



開催
日時

2016年12月11日(日)
11:45-17:30

開催
場所

横浜情報文化センター 6階 情文ホール

〒231-0021横浜市中区日本大通 11番地

対象

がん診療拠点病院・生殖補助医療登録
施設の臨床心理士または心理支援担当
医療者

定員

200名 申込締切11月30日(水)

参加費

無料 事前参加申込が必要です。

プログラム

11:45	ご挨拶: 堀部 敬三(国立病院機構名古屋医療センター小児科)、古井 辰郎(岐阜大学医学部医学系研究科産科婦人科学)
11:50-12:10	がん・生殖医療に関する本邦の現状 演者: 鈴木 直(聖マリアンナ医科大学産婦人科学) 座長: 古井 辰郎(岐阜大学医学部医学系研究科産科婦人科学)
12:10-12:40	日本におけるがん・生殖医療連携の課題と対策案: 総合的AYA世代がん対策(堀部班)の研究から 演者: 古井 辰郎(岐阜大学医学部医学系研究科) 座長: 中塚 幹也(岡山大学大学院保健学研究科)
12:40-13:10	がん・生殖医療地域ネットワーク構築の実例 演者: 木村 文則(滋賀医科大学産科学婦人科学) 座長: 古井 辰郎(岐阜大学医学部医学系研究科産科婦人科学)
13:10-13:40	わが国のがん・生殖医療の普及と均てん化に向けて—日本版ナビゲータ制度を考える 演者: 高井 泰(埼玉医科大学総合医療センター産婦人科) 座長: 杉本 公平(東京慈恵会医科大学産婦人科学)
13:40-14:00	休憩
14:00-15:00	Teresa Woodruff(ノースウェスタン大学、米国) 座長: 鈴木 直(聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
15:00-15:20	職種間連携の現状と問題点に関して(看護領域) 演者: 森 明子(聖路加国際大学ウィメンズヘルス助産学) 座長: 林 直子(聖路加国際大学成人看護学)
15:20-15:30	休憩
15:30-16:00	職種間連携の現状と問題点に関して(心理領域) 演者: 小泉 智恵(国立成育医療研究センター) 指定発言: Teresa Woodruff(ノースウェスタン大学、米国) 座長: 鈴木 直(聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
16:00-16:30	がん・生殖医療に関する治療ガイドライン作成に向けて 演者: 大須賀 穰(東京大学医学部女性診療科・女性外科) 座長: 鈴木 直(聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
16:30-17:00	職種間連携の現状と問題点に関して(小児領域) 演者: 三善 陽子(大阪大学大学院医学研究科学小児科学) 座長: 北島 道夫先生(長崎大学医学部産婦人科学)
17:00-17:10	講評: Teresa Woodruff(ノースウェスタン大学、米国)
17:10-17:20	閉会の辞: 高井 泰(埼玉医科大学総合医療センター産婦人科)

主催: 厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)

「総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究」 研究代表 堀部敬三 / 研究分担 鈴木直

共催:



特定非営利活動法人

日本がん・生殖医療学会



日本対がん協会